

ご使用に際して、この説明文書を必ずお読みください。
また、必要な時に読めるよう大切に保管してください。

〈水虫・たむし用薬〉

モイシアUA

第②類医薬品

硬くなったかかと等の水虫は、角質層が他の部分より厚く薬が浸透しにくくなっています。
抗真菌成分+尿素10%が配合されたモイシアUAは1日1回の使用により、角質層の深部まで浸透し水虫菌をしっかりと殺菌します。



使用上の注意



してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります)

1. 次の人は使用しないでください

本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人。

2. 次の部位には使用しないでください

- (1)目や目の周囲、粘膜(例えば、口腔、鼻腔、膣等)、陰のう、外陰部等。
- (2)湿疹。
- (3)湿潤、ただれ、亀裂や外傷のひどい患部。



相談すること

1. 次の人は使用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

- (1)医師の治療を受けている人。
- (2)妊婦又は妊娠していると思われる人。
- (3)乳幼児。
- (4)薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
- (5)患部が顔面又は広範囲の人。
- (6)患部が化膿している人。
- (7)「湿疹」か「水虫、いんきんたむし、ぜにたむし」かがはっきりしない人。
(陰のうにかゆみ・ただれ等の症状がある場合は、湿疹等他の原因による場合が多い。)

2. 使用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに使用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

関係部位	症 状
皮膚	かぶれ、刺激感、熱感、鱗屑・落屑(フケ、アカのような皮膚のはがれ)、ただれ、乾燥・つっぱり感、皮膚の亀裂、痛み、色素沈着、発疹・発赤*、かゆみ*、はれ*、じんましん*

*：全身に発現することもあります。

3. 2週間位使用しても症状がよくならない場合は使用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

【効 能】

水虫、いんきんたむし、ぜにたむし

【用法・用量】

1日1回、適量を患部に塗布してください。

＜用法・用量に関連する注意＞

- (1)定められた用法・用量を厳守してください。
- (2)患部やその周囲が汚れたまま使用しないでください。
- (3)目に入らないように注意してください。万一、目に入った場合には、すぐに水又はぬるま湯で洗い、直ちに眼科医の診療を受けてください。
- (4)小児に使用させる場合には、保護者の指導監督のもとに使用させてください。
- (5)外用にのみ使用してください。
- (6)本剤のついた手で、目や粘膜に触れないでください。

【成分・分量】（100g中）

テルビナフィン塩酸塩……1.0g 尿素………10.0g
リドカイン………2.0g ジフェンヒドラミン ……1.0g
グリチルレチン酸………0.1g

添加物としてプロピレングリコール、トリエタノールアミン、グリシン、パラベン、ポリオキシエチレン硬化ヒマシ油、ポリソルベート60、ステアリルアルコール、セタノール、カルボキシビニルポリマー、セバシン酸ジエチル、香料を含有します。

【保管及び取扱上の注意】

- (1)直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に密栓して保管してください。
- (2)小児の手の届かない所に保管してください。
- (3)他の容器に入れ替えないでください。
(誤用の原因になったり品質が変わります。)
- (4)使用期限（外箱に記載）を過ぎた製品は使用しないでください。
なお、使用期限内であっても、開封後は品質保持の点からなるべく早く使用してください。

水虫治療のポイント

- 患部はいつも清潔にしましょう。靴下や靴等も清潔なものを使用しましょう。
- 水虫菌の寄生は、症状のあらわれている範囲より広がっていることが多いため、薬剤は広めに塗布しましょう。
- かゆみ等がなくなっても、再発することがあるためしばらくの間は根気よく治療を続けましょう。
- 患部のむれを防ぎ、乾燥に心がけましょう。

本剤について、何かお気付きの点がございましたら、お買い求めのお店又は下記までご連絡いただきますようお願い申し上げます。

消費者相談窓口：協和薬品工業株式会社 お客様相談室

☎ 058-246-8771

受付時間 9:00～12:00・13:00～17:00（土、日、祝日を除く）

製造販売元 **協和薬品工業株式会社**
岐阜県岐阜市野一色二丁目8番6号